

2014 春の教育普及プログラム 造形ワークショップ 「葉っぱで作るキャラクターとアニメーション」の様子



気持ちの良い陽気の5月の週末、アニメーション作家の若見ありささんをお招きして造形WS『葉っぱで作るキャラクターとアニメーション』を実施しました。0歳から対象のこのワークショップ。未就学児にはシール状になった葉っぱを使って、小学生は裏庭の葉っぱを摘むところからキャラクター作りのスタート！みんなが作ったキャラクターを使ってのアニメーション作りは可愛くて奇想天外なストーリーでとっても面白く、最年少の生後4ヶ月の子も手足を参加させて楽しんでくれました！講師の若見さんは、緑豊かな美術館の立地を活かして欲しいという美術館からの要望にもこたえてくださり、そして、ご自身の育児経験から年齢に合わせたプログラム作りをしてくださいました。今回初めて茅ヶ崎市美術館に来ましたという参加者の方も多く、初夏を感じながらの素敵なワークショップとなりました。

- 実施日 平成26年5月23日(金) ①10:30～12:00、②13:30～15:00
平成26年5月25日(日) ③10:30～12:30、④13:30～15:30
- 講師 若見ありさ (アニメーション作家・イラストレーター)
- 対象 ①、②：0歳～未就学児とその保護者 ③、④：小学1年生～中学3年生
- 参加者 ①② 18組 38名、③④ 21組 37名



小学生以上は葉っぱを探しに裏庭へ！



1 葉っぱの形を見してみる



2 キャラクター作り



3 レンジを使って押し葉に



4 葉っぱのキャラクター出来たー！



5 少しずつ動かしてアニメーション作り



6 上映会♪

● 講師プロフィール

若見ありさ (わかみありさ) (アニメーション作家・イラストレーター)

こども向け映像制作、ベネッセ「こどもちゃれんじ」や、NHK「いないいないばあ～タオルん」等のアニメーションを手がける。コマ撮りや、手描きアニメーションなどを制作し、近年はガラス台を使用した砂絵アニメーションや切り絵を制作。岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー(IAMAS)卒業後、女子美術大学メディアアート学科専任助手と東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教育研究助手を経て現在、女子美術大学アート&デザイン表現学科メディア表現領域非常勤講師。